

今植えた 木々が未来へ 夢運ぶ ～平成25年度東通村植樹祭～

6月8日、平成25年度東通村植樹祭が、尻労共有林（尻労共有会小笠原清春会長）において行われ、ボーイスカウト東通第1団、村内各漁業協同組合長、東北電力、東京電力のほか、関係者やボランティアの方々など約200名が参加しました。

この植樹祭は、森林保護と森林が作り出す水の循環による豊かな漁場造りを目的に、東通村緑化推進委員会（越善靖夫会長）が平成13年度から毎年実施しているもので、今回で13回目になります。

植樹祭では、来賓の方々によるソメイヨシノ12本の記念植樹と、参加者全員によるコナラ、クヌギ、ヤマモミジ、ブナ、トチ、ミズナラの6種類の苗木600本が植えられました。

参加者の皆さんは、緑あふれる森林の維持・再生を願いながら丁寧に植樹し、最後に記念標柱が建てられました。

私たちの暮らしを支える豊かな森を守り、実り豊かな漁場を維持するため、今後も「育てる活動」に積極的に取り組んでいきます。



立派な木に育つよう願いを込めながら、ていねいに植樹しました

青森県自衛隊父兄会会長表彰 ～東通村自衛隊父兄会～

5月25日に開催された全国自衛隊父兄会青森県支部連合会定期総会において、東通村自衛隊父兄会の会長 下館義弘さん（古野牛川）、副会長 南川政義さん（小田野沢）が、東通支部において、自衛隊父兄会の使命と認識をもって本会育成発展に努めた長年の功績が認められ、青森県自衛隊父兄会長より表彰状が授与されました。

大変おめでとうございます。



表彰された下館義弘さん（左）と南川政義さん（右）